

森湖沼環境税で茨城の自然が守られています

／皆さんからの

県税務課(税の仕組み)

県林政課森づくり推進室(森林)

県環境対策課水環境室(湖沼・河川)

029(301)2418
029(301)4021
029(301)2968

県では、森林や湖沼・河川を県民共有の

財産として良好な状態で次世代に引き継

ぐため、「森湖沼環境税」を導入してい

ます。

皆さんに納めていただいた税は、森林の保

全・整備や湖沼・河川の水

質保全に活用しています。



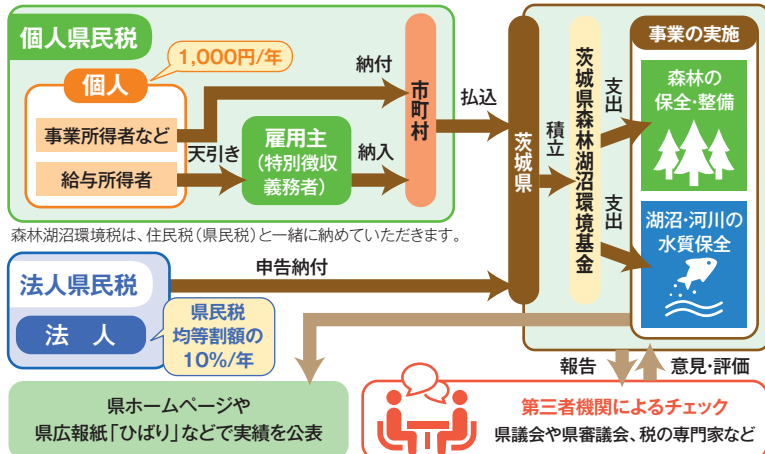
▲より詳しい
実績は
こちらから

令和5年度の 取り組み



森湖沼環境税の仕組み(令和8年度まで)

納める人 県内に住所や事業所などがある個人※、法人
※個人県民税均等割を納める人と同じ



高度処理型浄化槽
設置などへの補助
917件



生活排水などの
対策

下水道・農業集落
排水施設への
接続補助
551件



工場・事業場への
立入検査 1,560件



農地・畜産対策

霞ヶ浦・湖沼流域内で生
産された堆肥の流域外
農地での利用 115ha

良質な堆肥を生産する
ための施設整備などへの補助
2か所



県民意識醸成

霞ヶ浦湖上体験スクール
参加人数 5,096人



水辺環境保全

未利用魚の回収による
窒素・りんへの除去
未利用魚回収量 325トン



森林整備
再造林
154ha
間伐
518ha



スマート林業技術を
導入した経営体
5経営体

自立した経営による
森林管理

建築物の
木造化・
木質化など
3施設



森林・林業に関する
体験学習
参加人数 8,050人



森林環境保全

第46回 全国育樹祭の開催
参加人数 約27,000人
(併催・記念行事含む)



海岸防災林における
広葉樹などの植栽 8ha

湖沼・河川の水質保全効果

削減した汚濁負荷量

COD* 約50トン

※湖沼や海の汚れを表す指標の一つ

全窒素 約75トン 全りん 約5.6トン

平均的な家庭が1年間に排出する

汚濁負荷量(COD)

約7,200世帯分に相当

森林の保全・整備効果

自立した林業経営による適切な森林管理に向けて
18,883ha(累計)の森林を集約化

森林整備による効果 約12.2億円

水源涵養*、CO₂削減などの公益的機能の観点から
金額換算

※森林が水を貯え、洪水を防ぐ働き

炭素吸収量 約1,240炭素トン* 増加
平均的な家庭が1年間に排出する炭素量
約1,220世帯分に相当

※二酸化炭素のうち炭素の重さのみを表す